

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37859	
事業名	大規模盛土造成地変動予測調査費						
評価担当課	所属名	都)市街地整備 宅地課					
	課長名	坪田 修一	担当者名	藤井 聡	電話番号	211-2512	
施策名	主	災害に備えた地域防災体制づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	大規模盛土造成地の地震時安定性確認のため、令和4年度までに地盤調査等を実施し調査の優先度を整理する。				
		長期	大規模盛土造成地の調査の優先度を公表した上で、詳細調査が必要な盛土については住民への情報提供を行いながら対策の必要性を検討することを通じて、市民の宅地への防災意識を高め、災害対策に関する理解を深める。				
	取組内容	①大規模盛土造成地について第二次スクリーニング計画(調査優先度の整理)のための各種地盤調査や簡易安定計算等を行い詳細な調査が必要な盛土を抽出する。 ②①で抽出された盛土について、より詳細な地盤調査や盛土形状・土質の精査、安定計算等を行う第二次スクリーニング(詳細調査)を実施し対策の必要性を検討する。					
	実施結果	令和2年度に引き続き大規模盛土造成地においてボーリング調査等を行い、第二次スクリーニング(詳細調査)の優先度の整理を行った。					
事業実施における工夫点	年度内で3回有識者への意見聴取の機会を設け、いただいたご指摘や意見をもとに適宜調査方針や整理方法の見直しを行った。						
対象者	市民(特に大規模盛土造成地周辺に居住する方)			開始	平成28年度	終了	0年度
関連法令・条例・要綱等	宅地造成等規制法						
他都市の状況	政令市では神戸市、川崎市、さいたま市が第二次スクリーニングを完了している。 その他の大規模盛土造成地が存在する自治体は第二次スクリーニング計画作成中である。						

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	131,780	167,000	114,111	129,000	
うち特定財源	86,100	63,700	37,076	67,500	
人工	4.0	5.0	5.0	5.0	
人件費	28,800	36,000	36,000	36,000	
計(事業費+人件費)	160,580	203,000	150,111	165,000	
事業費の内訳	令和3年度決算	決算額 114,111千円 (内訳) 大規模盛土造成地変動予測調査業務 114,111千円			
	令和4年度予算	予算額 129,000千円 (内訳) 大規模盛土造成地変動予測調査業務 129,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	大規模盛土造成地マップへの安全性に関する指標の追記			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	0%	0%	0%	100%	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	第二次スクリーニング対象盛土の安定性評価実施			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	0%	0%	0%	12%	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	事業計画に従い市内の約6割の大規模盛土造成地について調査優先度の整理のための地盤調査等に着手した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	現地での地盤調査、その後の土質試験、安定解析には時間を要するため適切な事業量であった。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	調査予定箇所や目的に応じて複数の委託業務を発注し、効率的な業務執行につなげることができた。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	B	令和4年度に予定している大規模盛土造成地マップの更新・公表に向けて、より市民に有益な情報提供ができるよう、業務成果を踏まえて事業内容の見直し・工夫を進めていく。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	令和4年度の大規模盛土造成地マップの更新・公表に向けて、記載内容や周知方法等を検討し、市民の防災意識の醸成が図られるよう継続して取り組む。				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円	
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	町内会への周知や住民説明会等を通じて、事業の目的や調査内容について市民の理解を得ながら調査を進めることができた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 調査の優先度に従い、第二次スクリーニング(詳細調査)を実施し盛土の安定性を評価する。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持    ● 縮小 <input type="checkbox"/> その他 令和4年度で完了する調査優先度の整理のための委託業務費分について縮小となる。		見直し効果額	0 千円